

悩みの相談（お金、法律、病気の相談以外）

私はHP「サトレば人生が楽しくなる」に書いている通り、この8年間については自分には悩みがありません。生活しています。日々問題はありますが。年金をもらっている無職の人ですから、色々ボランティアをしています。さらに「悩みの相談」をお受けすることにしました。

無料。場所：ビッグ愛やJR和歌山駅側ホテルモンテグロ1F喫茶室など

日時：相談に応じます

実績

私は素人ですが、かつて見本市などで有名な大阪 OMM ビルで開催された大阪スピコン (<http://spima.jp/osaka/>) の約 100 展のひとつとして参加したことがあります。私のHP「松下幸之助の瞑想」のPRのためです。

その時には私のトップページに出展参加することを書いていた関係もあって若い女性お二人が相談に見えられました。

お二人は「森田神経症」といわれるタイプの人でした（「神経質を活かす」参照）

それぞれに神経症の症状の悩みも持っていましたが、それぞれの答えを見つけてくれたようです。彼女達は顔色、目の輝きが変わりました。私は一応安心しました。

神経症については生活の発見会にも参加して勉強していましたが、8年前の悟りとともに本が要らなくなり、アッサリと捨ててしまいました。

今回相談をお受けする準備として理論学習の為にあわてて「アマゾン」で買いました。生活習慣、行動と症状に関する「考え方」を変える事で克服できます。

もうお一人はたぶん 65 歳くらいの女性でしたが、彼女の店舗の移転で悩んでいました。時代の変化と不景気で売上が下がって、家賃の高いテナントビルを引き払って、次の行き先を迷っていたのです。

改造費用が高くつくけど見栄えのよい所、少し不向きだけど費用が安くすむ所。

「悩みはちまっています」これが、ご婦人が来られて始めにいわれた言葉です。話をお聞きするうちにダンダン心の整理ができ始めました。

少し幸之助さんのこともご存知だったので、話の合間に彼のエピソードなどを話して気分を和らげ、ご自分の心をふり返っていただけました。

なお話をお聞きするうちに、ダンダンと糸口に気づかれました。

私の「商売ですから。そろばん勘定が大切です」とか

「もしかしたら見栄と違いますか？」

この言葉を5秒ほど考えられて「そうです見栄でした」と費用のかからない方に決断されました。直ぐに笑顔になられました。顔は輝き 10 歳は若く見えました。

私は「お店に大きなお金をかけるより、お孫さんに使ってあげる方が喜ばれます」とお伝えしました。

第三者が聞けば誰でもわかることですが、自分で気づいてもらうことが大切です。それぞれの性格は違い、それまでの人生経験も違うから。自分でできる「答え」。他人のアドバイスは無効です。信頼関係を壊す働きはあります。心を閉ざします。